登場し、会場を大いに沸かせました

の林家花さんと柳谷喬の字さんも

で行われ、 福祉センター

歌司師匠のほか女性紙切

あじさいホールで無料

席となりました。第2部は小川総合

常(小川)で食事などが付いた寄

この寄席の収益金は東日本大震災の

義援金などに寄付されます。

## 第1回 那珂川町夢まつり(夏)

がこぼれていました。 くさんのプログラム 店街縦断三輪車レー金5万円をかけた商 3 B体操と、盛りだんと一緒にスポレク から、 場に行われました。 ちまるくん・なかちゃ んによるライブ、とジシャンえりのあさ が実行委員会主催でが吹く歩行者天国~ るよさこい踊り、ミュ 午前9時の開会式 の夢まつり~夢の風夢まつり夏・こども8月27日那珂川町

ポーツ教室が行われ、教室のル部チームとなりました。 組で競いました。選手は家族場し、約1・5キロを5人一少年団を中心に15チームが出 ギャオス内藤さんとスポーツスが行われ、飛び入り参加の ルを漕ぎ、歩行者天国は夢友人の応援を受け全力でペ スコー 記念す |南小学校ソフトボー スとして べき第1 大盛り ク」で教室の

は、歩行者天国に吹いたによ 願いは、歩行者天国に吹いたによ 願いは、歩行者天国に吹いた ちに届いたのではないでしょか。この中から将来のプロ 延生する、そんな夢の よ期待します。 商店街縦断三輪車レース







い「夢を持ち続けることの大に子どもたちは真剣に耳を傾は、夢を叶えたプロ選手の話







野村弘樹氏

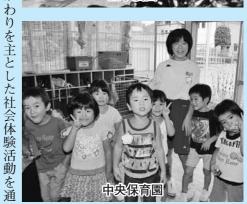






マイ・チャレンジ

わり



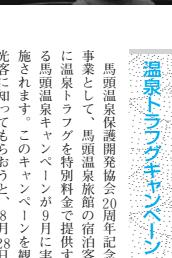
10

学ぶことのできない貴重な体験に真剣に取り組んで必要なマナーやルール、言葉遣いを習得し、学校で

対組んでい

で実施する予定です。なお、小川中学校では、 11月7日から11日の5日間





地元の高校生と交流しながら里

然を学ぶ「都市と里

山との交流・

元の高校生と交流しながら里山の神奈川県の高校生が当町を訪れ、

交流・体験都市と里山との

道の駅で温泉トラフグの刺し身、煮増の駅で温泉トラフグの刺し身、煮りをに知ってもらおうと、8月28日 て知った」「歯ごたえがあって美味家族連れは、「温泉トラフグを初め 施されます。このキャンペーンを観る馬頭温泉キャンペーンが9月に実 寄せられてい に増えつつあるそうで今後に期待が よるとトラフグ目当ての観光客も徐々 しい」など好評でした。 家族連れは、 料で配られました。道の駅を訪れた こごり、 に温泉トラフグを特別料金で提供す 馬頭温泉保護開発協会20周年記念 あら汁など40 馬頭温泉旅館の宿泊客 観光協会に 0 食分が無



## 小学生が 川の息

上丁らうどん作り、ナイトハイキン内の小学生25名が参加し、川遊びや程で行われました。キャンプには町ンプ」が8月9日から2泊3日の日る「ネイチャークラフ・+1 グなどを行いました。手打ちうどん作り、ナイ 遊びや キャンプ など自然体験す

流がさらに深められればい

いと思い

してくれました。

気にする会」により行われたもので

第1部と第3部はそれぞれ御前

団体など有志による「那珂川町を元

た那珂川町などのためになれば」と で落語を披露した縁で「災害を受け これは三遊亭歌司師匠が広重美術館

提案をされ、それを受けて企業や

岩物産センター

(大山田下郷) とす

通して神奈川と那珂川町の学生の交

年で最後ですが、 楽しいです。

今後もこの事業を

た記念オブジェを制作しました。 流記念作品として町の草木を利用し

(小川) は「この交流体験は本当に

「震災復興寄席」が開催されました。

夏の暑さもひと段落の8月21日、

席を開

自分は3年生なので今

参加した馬頭高校の鏑木翔也くん

最終日には、

皆で協力し、今回の交

鮎めし作りなどを行いました。また

寝食を共にし、

間伐体験や川遊び、

3日の日程で行われました。

1」が8月2日

から2泊

緑の交流館に宿泊した生徒たちは

渡ってたっぷりと川の自然を満喫しみを使っての川探検)と、3日間にみや川流れなどの川遊び、まほろばみや川流れなどの川遊び、まほろば キャンプ場寸丘で)。キャンプ場寸丘での川遊び、キャンプでは、武茂川での ました。

重な体験をし、充実した夏休みの飯ごう炊さんが大変だった」などしさや危険を学んだ」「火おこし と時となったようです 参加 した子どもたちは、 など貴 川 の や楽

広報なかがわ 平成23年9月10日 広報なかがわ 平成23年9月10日